

2026 年 1 月 7 日

岐阜大学医学部附属病院で CT 検査を受けられた患者さんへ

「細胞外液分画を用いた膵癌化学療法効果予測：CT 値とヨード密度値の比較」への協力をお願い

放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2019 年 1 月 1 日～2025 年 10 月 31 日の間に、当院において、膵プロトコル Dual-energy CT を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法：

本研究の目的は、膵プロトコル Dual-energy CT 撮像をされた膵癌患者を対象とし、細胞外液分画という定量指標を算出することで、化学療法前の画像情報から治療効果を予測することを目的とします。これにより、化学療法施行前の時点で腫瘍の治療感受性を評価できる可能性が示され、より適切な治療方針の決定に寄与すると期待されます。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の項目について、診療録および画像データから取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

- ① 年齢、性別、検査日、診断名、転帰
- ② 一般身体所見：身長、体重、BMI
- ③ 血液検査所見：ヘマトクリット値、アルブミン、AST、ALT、アミラーゼ、T-Bil、ALP、腫瘍マーカー
- ④ 病理所見：病理診断名、分化度、浸潤範囲、治療効果、TNM stage、免疫染色所見
- ⑤ 画像から得られる定量データ：病変サイズ、CT 値、ヨード密度値

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026 年 1 月 15 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科先端画像開発講座

氏名：野田佳史

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：野田佳史

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp